

ID	作品名	鞍田	岩瀬	倉方	塚本	宮下	松田	合計
003	移ろいを導く 一葎原とともに変容する道空間一	1						1
016	やましげじどうかん(辞退)							
023	間をゆわく -おちよこ空間の展開による気仙 大工建築の再編-			1				1
024	時灯の井 一京を支える水の盆一				1			1
025	靴が導く 生業の環	3	3					6
030	領域再構 一住み継がれるまちのかたち一		1					1
032	アーケードのうえの住稼	3	1			1	1	6
035	ウチウラ再紡 一鎖国を侵食するノマド童一	3	3	3		1		10
042	調停の屋根 一下町と再開発の共存一		1		3	3		7
048	まちの停留所							
052	鯉巡る町		1	1	1	1		4
055	理想への干渉-成長時代を支えた遺産「郊外住 宅地」を再編する-	1	1			3	1	6
058	三軒セコ長屋 - 知多半島・亀崎に残る大正時 代の三軒長屋の改修提案		1	1			1	3
064	あるもの、なかったもの。 -これからの雑賀崎 一			1			1	2
066	稲田石切山脈-採石場跡地の崖に建つ建築-	1			3			4
071	SETAGAYA RURBAN APARTMENT 生産緑地 利用による農村都市形成のケーススタディ	1	1	1	1	3	3	10
078	かえされた場所 つくりなおす居場所～沖縄米 軍基地跡地における公民館の提案～	1						1
080	時の筆 十分の九の歴史的時間感覚を再編す る				1			1
095	浮舟 川により紡がれる暮らし		1					1
097	季節移住に伴う仮設住居形態の再編計画(辞 退)							
123	見えない奥に暮らす	1	3	3		3	3	13
124	太子の道を行く				1			1
133	重層する境界-渋谷広告立面再編による新た な商業施設的设计手法の提案-		3	3		1		7
134	移ろい映る～歩行空間の再編～							
137	再編する都市の生態系						1	1
142	渡り漁業-季節移住共同体の再考-	1		3	1	1	3	9
144	シモキタ解体物語		1				1	2
154	〇〇人の演者たち-本を生業う産業ネットワー クのゆくえ-	1			3	1	3	8
155	風景としての建築		3	3	1			7
162	浦島ノ伝承記 一子安浜におけるバラック集 落更新の物語-							
163	再構築される地上資源	1						1
168	線でつなぐ景			1		1		2
177	19000m ² の慰霊碑-空に憧れた少年たち-	3			1		1	5
181	街を編む-塀でたぐるコミュニティの再構築-							
182	くうねる柿屋にほす柿屋	3		1	3	3		10
183	兼六三十六景			1	1		1	3
186	農蜂による住循環		1			1	3	5
200	100SDK～銭塔の在る懐かしい未来～	1		1	3	1	1	7
203	Document-ary Building			1	1	1	1	4
205	ほどかれる神社(辞退)							